

# 静岡市剣道連盟

## 広報だより

第5号

発行：静岡市剣道連盟  
事務局：静岡市駿河区富士見台3-7-4  
☎054-256-4433

### 市剣連充実への道

静岡市剣道連盟

理事長 千原 圈一



新たな静岡市剣道連盟が活動し出して三年目を迎えようとしています。

振り返ればこのように活気のある明朗な運営が展開されつつある状況に、理事長として感謝しております。

剣道を愛好する市民には、連盟が実施する行事や稽古にはできるだけ皆が参加することが理想であることを願っている滝川会長の思いも徐々に浸透しつつある中で、さらに誰もが市剣道連盟の活動運営に参画できる雰囲気作りを心がけたいものです。

そのために、これからも諸先輩方のアドバイスを一層頂きつつ、若い人たちのエネルギーに期待をかけています。それは、あらゆる年齢層のかかわりこそ、

健全な組織活動につながるからです。

剣道の大きな特徴は、幅広い年代にわたって、ともに心技体の研鑽に励むことができるというところですよ。

このことは、取り立てて解き、説く必要もなく、日頃の稽古を通してみんなが実感するところだと思えます。少し大げさに言えば、まさにそこには「交剣知愛」が存在します。そういう場をさらに充実させるよう、連盟を支え合いましょ。

### 剣道マップの更なる活用を願って

広報委員長

鈴木 靖



昨年度、静岡市剣道連盟広報委員会では、市内の剣道、居合道、杖道を教える

道場の場所が一目で分かる剣道マップを作製しました。

そして出来上がりしました剣道マップを、市内の小学校、中学校、高等学校、大学、町道場、市立体育館等の公共施設三六〇カ所に一〇〇〇部を配布して掲示をお願いいたしました。その後、市立体育館のホールで、町内会の掲示板で、歯科医院の待合室で、イチゴハウスのお店などで目にする事が出来、掲示に協力してくださった方々に深く感謝の念を抱きました。また、いくつかの道場では剣道マップがパソコン制作による剣士募集ポスターと共に掲示されていて、効果的に活用されている印象を受けました。

さて、剣道マップを配布して一年になりますが、さらにその効果を期待したく再配布を計画しました。私が直接耳にした例です。転勤で県外から静岡市に移られたある男性からは「どこで剣道を習ったら良いか分からなかったけれども、剣道マップを見て住まいの近くの道場に通うようにしました。」とうれしいお話を伺いました。このように掲示されていく、はじめて効果が期待できるわけですので、今年度も各学校や市立体育館等の公共施設をはじめ、人の多く集まる所に掲示を依頼してまいりたいと考えています。剣道、居合道、杖道関係者の皆様方のもとにも剣道マップを届けさせていただけますので、よろしくお願いたします。

区	町	丁目	施設名	備考
清水区	清水	1	清水市立体育館	
清水区	清水	2	清水市立体育館	
清水区	清水	3	清水市立体育館	
清水区	清水	4	清水市立体育館	
清水区	清水	5	清水市立体育館	
清水区	清水	6	清水市立体育館	
清水区	清水	7	清水市立体育館	
清水区	清水	8	清水市立体育館	
清水区	清水	9	清水市立体育館	
清水区	清水	10	清水市立体育館	
清水区	清水	11	清水市立体育館	
清水区	清水	12	清水市立体育館	
清水区	清水	13	清水市立体育館	
清水区	清水	14	清水市立体育館	
清水区	清水	15	清水市立体育館	
清水区	清水	16	清水市立体育館	
清水区	清水	17	清水市立体育館	
清水区	清水	18	清水市立体育館	
清水区	清水	19	清水市立体育館	
清水区	清水	20	清水市立体育館	
清水区	清水	21	清水市立体育館	
清水区	清水	22	清水市立体育館	
清水区	清水	23	清水市立体育館	
清水区	清水	24	清水市立体育館	
清水区	清水	25	清水市立体育館	
清水区	清水	26	清水市立体育館	
清水区	清水	27	清水市立体育館	
清水区	清水	28	清水市立体育館	
清水区	清水	29	清水市立体育館	
清水区	清水	30	清水市立体育館	
清水区	清水	31	清水市立体育館	
清水区	清水	32	清水市立体育館	
清水区	清水	33	清水市立体育館	
清水区	清水	34	清水市立体育館	
清水区	清水	35	清水市立体育館	
清水区	清水	36	清水市立体育館	
清水区	清水	37	清水市立体育館	
清水区	清水	38	清水市立体育館	
清水区	清水	39	清水市立体育館	
清水区	清水	40	清水市立体育館	
清水区	清水	41	清水市立体育館	
清水区	清水	42	清水市立体育館	
清水区	清水	43	清水市立体育館	
清水区	清水	44	清水市立体育館	
清水区	清水	45	清水市立体育館	
清水区	清水	46	清水市立体育館	
清水区	清水	47	清水市立体育館	
清水区	清水	48	清水市立体育館	
清水区	清水	49	清水市立体育館	
清水区	清水	50	清水市立体育館	

興味・関心をお持ちの方は、最寄りの各道場へお問い合わせ下さい。  
静岡市剣道連盟

# 度もさまざまな行事が開催されました

## 全日本居合道長崎大会奮戦記

監督 高橋文也

10月24日土曜日、第44回全日本居合道大会が、島原城白亜の天守に見守られる長崎県島原市島原復興アリーナにて盛大に開催されました。静岡県より、5段、6段、7段の代表選手が参加し、私は監督として昨年に引き続き同行致しました。

本大会に参加するにあたり、静岡県選手は中部と東部に分かれ強化稽古を行いました。昨年は全国総合3位という好成績を修めることができましたので、今年はチーム全体、より強い意気込みで稽古に臨みました。大会では、選手一同が精神的・技術的にベストの状態を試合に集中できるように、監督として出来る限りの配慮を致しました。

当日は、午前8時前に会場に入り、サブアリーナにて各選手共、入念に最終チェックを行い稽古を行いました。午前9時、開会式が行われ、全日本居合道大会特有の緊張感のある張り詰めた雰囲気の中、審判長の合図で各段位一斉に試合が始まりました。重くのしかかる緊迫した空気と、静寂を切り裂く選手の刃音だけが場内に響き渡り、控えて待つ選手の気持ちの高揚、鼓動が隣に居る私にもひしひしと伝わってきました。

指定技は、1回戦、4回戦までは、古流2本、全県連居合より、後ろ・諸手突き・四方切り、また準決勝と決勝では、古流2本と、全県連居合より、受け流し・三方切り・総切りが話題されました。いずれも難易度の高い技が選択されておりました。

5段の部  
佐野選手は、1回戦強豪新潟の選手と戦い迫力のある居合で見事に勝ちあがりでしたが、2回戦で惜敗しました。僅かながら技、所作において未だ粗削りの部分が見られますが、非常に攻撃的で気魄に満ち溢れた素晴らしい居合でした。

6段の部  
山崎選手は、昨年の優勝者であり、その重圧は計り知れないものがあった事と思います。1回戦はかなり緊

## 本年度 大会結果

★第57回 全日本剣道選手権大会

第三位 高阪 雄介(静岡県警 駿河区) 静岡県勢初の入賞  
土屋 昌代(新運館・芙蓉剣道教室・清水区)

★第4回 鈴与杯少年剣道大会(5月6日・静岡市営清水総合運動場体育館)

小学生  
①新運館  
②静岡市役所 浜田剣道教室  
③ヤマ・スポーツクラブ  
③興津剣友会

中学生  
〈男〉  
①東海大翔洋中  
②清水第七中  
③長田西中  
③末広中

中学生  
〈女〉  
①安東中  
②服織中  
③長田西中  
③清水第七中

★第41回 県下居合道別選手権大会(7月20日・養浩館)

二段の部  
①山崎 正蔵  
②宗村 恵吾  
③鈴木 章弘  
③矢崎 全宏  
①木島 洋司  
②宗村 一  
③平松 治則  
③青島 昂希  
②田代 弥弘  
③新村 崇  
③宮澤 博行

三段の部  
①構 正行  
②渋谷 健太  
③川岡 哲  
③東條 一誠  
①勝又 雅史  
②山本智友理  
③池田 稔  
①佐野 文博  
②松下 武人  
③田村 聖一  
③成田真理子

六段の部  
①山崎 卓司  
②青木 秀澄  
③土井 保  
③伏見 光治  
七段の部(70歳以下)  
①斉藤 公英  
②高橋 文也  
③勝瀬 文孝  
七段の部(70歳以上)  
①稲葉 利夫  
②原田 英夫  
③武田 藤男

★第3回 万灯りたま祭奉納少年剣道大会(8月1日・養浩館)

5人勝抜き者  
・一年 井手照叔(静岡武修館)  
・二年 石垣匠望(興津剣友会) 漆畑まこ(新運館剣教) 井手連珠(静岡武修館)  
・三年 長田篤哉(芙蓉剣教) 佐藤帆乃夏(新運館剣教) 岡部貴史(静岡武修館) 石川充(富剣会) 安藤綺更(浜田剣教)  
・四年 小沢夏樹(浜田剣教) 鈴木優斗(浜田剣教) 藤本晶子(浜田剣教) 井出龍慧(静岡武修館) 小沢崇希(ヤマ・スポーツ) 森陽亮(静岡武修館) 竹村悠太(静岡武修館) 漆畑成弥(新運館剣教)  
・五年 佐原巧真(春風館) 佐藤寛太(大剣会) 海老沢一希(大剣会) 池田向洋(清心館) 清水綜悟(篤誠館) 宮城島恵人(三保剣ク) 岡村暢之(静岡武修館) 岡村佳唯(芙蓉剣教) 吉田佳史(安東剣教) 小沢海斗(浜田剣教) 石垣あゆみ(興津剣友会) 小池知哉(浜田剣教) 須田裕斗(新運館剣教) 岡村海渡(新運館剣教)

★第47回 近県青少年剣道大会(8月9日・北部体育館)

青少年  
①輝神館三山道場(横浜市)  
②大岡南剣道少年団(沼津市)  
③岡崎西剣道クラブ(浜松市)  
③沼津市剣道連盟(沼津市)

小学生  
①武修館(三島市)  
②青島剣道スポーツ少年団(藤枝市)  
③誠道会北部道場(浜松市)  
③新心館剣道教室(豊川市)

★第33回 葵杯中学生剣道大会(9月21日・北部体育館)

生) ①高台中  
②籠上中

生) ①高台中  
②服織中

## 高体連だより

「全国大会を終えて」

県立静岡東高等学校 西ヶ谷 美貴

私は高校に入ってからの二年半、団体戦での県大会優勝と全国大会出場を目指し活動してきました。団体戦では負けてしまいましたが個人戦では県大会優勝、そして全国大会へ駒を進めることができました。たとえ個人戦だとしてもそれは部内一丸となつて本気で全国大会を目指していたからだと思います。みんな本気で考え、みんな活動していました。東高は最高の環境だったと思います。また御指導して下さった顧問の両先生方や道場の先生方は、いつも私を応援してくれて両親には本当に感謝しています。多くの人に支えてもらっていたことを、大会が終わった後改めて感じました。



## 中体連だより

3年間の部活を通して

東海大学附属翔洋中学校 渡邊 史晃

僕たち翔洋中剣道部では、相手を尊重する気持ちで一人ではできないと思えます。相手がいて初めて稽古が

# 平成21年度 剣道・杖道・居合道 (本年度)

山崎選手は、昨年の優勝者であり、その重宝は計り知れないものがあった事と思います。1回戦はかなり緊張している様子が窺われましたが、試合を重ねる毎に好調になり、技の冴え・腰の安定感・体捌き等、まさに隙をつくらぬ堂々とした居合で勝し、見事に全国2連覇の快挙を成し遂げました。ただ々々、敬服するばかりです。

### 7段の部

勝瀬選手は、1回戦順調に勝ちあがりでしたが、2回戦で惜しくも敗退してしまいました。2回戦では、対戦相手の岡山県選手の年齢からくる落ち着いて上品な居合に対し、彼の持ち味である豪快な切下しを武器に、積極的に戦いました。充実した互角の戦いであったと評価します。

団体総合成績は全国6位となりました。次回大会、そして3年後の静岡大会に向けて、更なる目標を掲げ稽古を進めていこうと実感する中、この大会に向け厳しい稽古に耐え、試合に臨んだ選手諸君に心より慰労と御礼の言葉を贈ります。

また今回、選手強化のためにご指導賜りました山崎先生、小田先生、久野先生、小野先生に深く感謝すると共に、厚く御礼申し上げます。「剣道は相手が居るからむずかしい。居合は相手が居ないからむずかしい。」先人の教えが身に沁みる帰途でした。

### ◆第8回静岡市民中学新人団体剣道大会 (10月25日・北部体育館)

#### ・団体(葵区・駿河区)

▼男子 ①籠上中  
▼女子 ①服織中

②安東中 ②高松中  
③長田西中 ③静岡東中  
③末広中 ③豊田中

#### ・団体(清水区)

▼男子 ①東海大翔洋中  
▼女子 ①清水六中

②興津中 ②清水七中  
③清水六中 ③清水八中  
③蒲原中 ③清水二中

### ★第33回 葵杯中学生剣道大会 (9月21日・北部体育館)

中学生 <男子>  
①高台中  
②籠上中  
③磐田一中  
③三島北中

中学生 <女子>  
①高台中  
②服織中  
③田子浦中  
③浜松北星中

### ★第7回 静岡市民剣道大会 (11月3日・北部体育館)

#### ▼小学四年

①森 陽亮 (武修館)  
②竹村 (武修館)  
③小沢 (ヤマSC)  
③山本 (浜田剣教)

#### ▼小学五年

①岡村 暢之 (武修館)  
②佐藤 (大剣会)  
③佐原 (東部剣教)  
③清水 (篤誠館)

#### ▼小学六年

①石垣 あゆみ (興津剣友会)  
②須田 (新運館)  
③仲田 (ヤマSC)  
③小沢 (浜田剣教)

#### ▼中学 男子一年

①横山 拓紀 (静岡東)  
②桜庭 (安東)  
③杉山 (安東)  
③高橋 (興津)

#### ▼中学 男子二年

①上田 将大 (安東)  
②本川 (籠上)  
③大原 (豊田)  
③増田 (清水二)

#### ▼中学 男子三年

①滝口 航己 (東海大翔洋)  
②長島 (服織)  
③遠藤 (東海大翔洋)  
③鈴木 (清水剣心会)

#### ▼中学 女子一年

①杉元 愛花 (服織)  
②秋山 (安倍川)  
③佐塚 (清水六)  
③青島 (豊田)

#### ▼中学 女子二年

①吉岡 彩 (高松)  
②西ヶ谷 (高松)  
③浜野 (清水七)  
③柴戸 (豊田)

#### ▼中学 女子三年

①増田 咲 (用宗剣スポ)  
②佐藤 (安東)  
③柴山 (安倍川)  
③佐野 (安東)

#### ▼高校 男子

①増田 堅太 (静岡市立)  
②友碓 (常葉大)  
③箕輪 (東海大翔洋)  
③藤浪 (静岡市立)

#### ▼高校 女子

①川崎 旭穂 (静岡市立)  
②加藤 (静岡市立)  
③佐藤 (静岡)  
③河村 (静岡市立)

#### ▼大学・一般 男子

①鶴田 秀介 (静岡大)  
②高橋 (常葉大)  
③岩尾 (常葉大)  
③遠藤 (小島剣友会)

#### ▼大学・一般 女子

①木下 真奈 (常葉大)  
②後藤 (常葉大)  
③松田 (常葉大)  
③森 (常葉大)



僕たち翔洋中剣道部では、相手を尊重する気持ちを大切に技の稽古に励んでいます。剣道は一人ではできないと思います。相手がいて初めて稽古をすることができるといって感謝しています。また、もと立ちになったときも相手の稽古になるように全力で打つことを心がけています。

試合のときは、チームの協調性を大切に一杯がんばりました。誰かが負けて来たら、次の人が取り返すというように、お互いに助け合うチームだったと思います。

最後の中体連では、一試合でも多くこのチームで戦うことができようように一丸となるのができたと思います。だから県大会準優勝、東海大会ベスト8になることができました。

自分一人の力で出した結果ではありません。楽しい時も苦しい時も一緒にがんばった仲間、熱心に指導してくる先生がいてくれたからです。

僕はこのチームで三年間を誇りに思います。これからもこの気持ちで大切に仲間と助け合っていきたいです。

### 編集後記

皆様のご協力により、第五号が発行できました。ご寄稿頂きました皆様方に於かれましては、お忙しいなか、誠にありがとうございます。

さて、今号では、よりよい広報誌をめざし、レイアウトなど従来のものと大きく変更しました。今後さらによいものを創っていくことを考えておりますので、皆様の忌憚のないご意見を頂けたらと思います。

- 広報委員長 鈴木 晴
- 広報副委員長 高橋 長吉
- 広報委員 小林 光男
- 広報委員 渡辺 重和
- 広報委員 葛西 英男

# 特 集 記 事



## 剣道八段に合格して

田中 久夫

本年5月2日に京都審査会において、剣道八段に合格させていただきましたこと御指導下さいました皆様方により御礼を申し上げます。

この度、静岡市剣道連盟の機関誌により、寄稿の機会を与えていただきましたので、感謝の意を込めまして、これまで稽古に取り組んでまいりましたことなどについて申し述べさせていただきます。

私は、46歳から審査を受けはじめましたが、稽古時に常に心掛けていたことは、

### ・「初太刀1本の重要性」

先生方に指導稽古をお願いする時、同段位・同年齢の剣友との互角稽古時、下手との指導稽古時等のいかなる稽古においても相手に対して初太刀は必ず取るという気持ちを大事にして初太刀の気分を継続するよう努めて取り組みました。

### ・「攻め崩し」

稽古相手に対し自分は、「気・剣・体」が一致した技・打突が出せる状況にあり、稽古相手には、逆に三殺法である「気を殺し、剣を殺し・技を殺す」状態を作れた場合に攻めが通じた状態と思い稽古に取り組みましたが、本当に難しく納得するような稽古は出来ませんでした。常に心掛け取り組みました。

### ・「捨身(技1本を打ちきる)」

特練選手時代を含め小さい時から試合中心で来ましてので部位に当たれば有効打となることから手数とスピードに偏重した感がありましたので、相手に打たれる恐怖感を取り除き技を打ちきることに心掛けました。

例えていえば、機関銃稽古から大砲稽古への意識を替えて取り組んだ。

以上の事を念頭に置き稽古に取り組んできましたので、不思議と審査当日は良いところを見せようとか初太刀は面だとか思わず普段どおりのままの「自然体」で臨むことが出来ました。

審査は、1次・2次審査と計4人の先生方と稽古をお願いしたわけですが、今回は呼吸の乱れもなく終始、自分のペースで稽古運びができました。

また、1次合格発表から2次審査まで5時間位ありましたが、その間も小道場において長呼吸丹田呼吸法を実施し、気を落ち着けることに専念し集中することができました。

これも今まで選手時代からお世話になっています瀧川静岡市剣道連盟会長をはじめ、指導頂きました諸先生方をはじめ、剣友の皆様方との稽古があったればこそと思ひ感謝の念にたえません。

また、私ごとになりますが家族に支えられたことや家内の理解があったればこそと思いますので、併せてこの紙面を借りてお礼を言わせていただきます。

さらに、仕事場の上司でもあり、日頃から御指導頂いている松下勝夫先生との同時昇段は二重の喜びとなりました。

今後は、八段位を汚すことのないように今まで取り組んできた事を継続しながら、日々精進し技術的な面の向上だけでなく、剣道理念であります「剣道は剣の理法の修練による人間形成の道である。」を最終目標として努力してまいります。

今後とも引き続き、皆様方の御指導の程よろしくお願い申し上げます。



## 剣道八段に合格して

静岡市剣道連盟 松下 勝夫

はじめに この度、京都府で開催された「全日本剣道連盟京都審査会」において、剣道八段位に合格することができました。これもひとえに、静岡市剣道連盟の瀧川会長をはじめ、諸先生方、剣友各位からのご指導とご支援の賜物と、深く感謝しております。

中学1年で剣道を始めてから42年間、休まず修行してきた甲斐のあるこの最高の結果に感激がおさまらず、また、長い年月を共に切磋琢磨してきた田中八段と同時合格できたということに、二重の喜びを感じている次第です。

苦闘 私は昭和48年4月に警察学校を卒業し、静岡中央署配属、同時に静岡県警察剣道特練員となり、以後19年間を試合に明け暮れ「勝負にこだわった剣道」をしてきました。そのせいか悪癖等が身に付き、諸先生方からは「構えが悪い」「攻めがない」「左が使えていない」「残心が弱い」などとよく注意を受けました。

審査は今回まで16回受験しましたが、落ちる度に自信をなくして自分の剣道を見失い、「打たなければ」という意思ばかりが先行する状態でした。そのような状態で合格する訳がありません。そんな私を見かねてか、静岡市剣道の元会長の林学先生からは「がんばりなさい。君は力があるから必ず合格するよ」と、会う度に激励を頂きました。本当に先生には感謝しています。

三つの稽古場 このように先生方の激励を受けながら、「あせるな」「くさるな」「休むな」「あきらめるな」と自分を叱咤し、3年ほど前から県剣連「養浩館」の朝稽古に、できる限り足を運びました。毎朝4時半に起床し、道場着は5時10分ころ。稽古が始まる前に、鏡に向かって「中段の構え」「正面素振り」「継ぎ足なしの踏み込み」を繰り返しました。すると、昨年の春ころからか肩の力が抜け、「力みのない素振り」の感覚が掴めてきました。

また、朝稽古に参加されている先生方は、「気を張り詰めよ」「気を緩めない」「気をきらない」「気を抜かない」「気をうごかさないと」と、「気」を張った稽古を行なっています。朝稽古では、この5つを完全に身に付けるため1本の稽古を真剣に行い、「基本」と「気の稽古」を学びました。

第二の稽古場は、金曜日の分庁舎での稽古会です。ここでは特に「面打ち」を中心とした基本打ちと攻めの稽古に精力を傾注しました。稽古時間は一時間程度ですが、最初20分ほどは「面打ち1本」に絞りました。打突の大きさを使い分け、遠間は「大きく一拍子」で、中間「肘関節を使い真直ぐ押むように」、近間「こきざみに打ち間に入り、相手の顔中央を切っ先で鋭く、左手は水月まで下ろし腰から打ち込む」を常に心掛け、「面の一本打ち」が得意な私にとって大変良い勉強となりました。

第三の稽古場は、日常生活の場です。「白樺の呼吸法」「丹田呼吸」を参考に、ふだんから複式呼吸法を意識した生活を心掛けました。歩きながら「ハー、ハー」風呂の中でも「ハー、ハー」という具合で、最近では丹田に力が入り呼吸が整ってきたと自分では思う反面、稽古では「吸う息が長い」との指摘をよく受けます。まだまだ「恐・驚・惑・疑」を払拭するまでの境地には達していませんが、今後とも引き続き研鑽していきたいと思っています。

審査 審査に際しては、「自分にあるものをすべて出そう」という気持ちで臨みました。立会いまでの時間は「丹田呼吸」をずっと続け、今までになく落ち着いていたような気がします。立会いでは、特に「九歩の間合からすぐに真剣勝負が始まっている」「相手と合気になって先を取り、本体を崩して初太刀を絶対取る」という気持ちでしたが、実は何をどのよう攻め、打ったかあまりよく覚えていません。後に審査の模様を撮影したDVDを見てももらったところ、際立った技は2~3本程度でしたが相手を圧する気迫と初太刀の先が取れたものと思われ、それが認められたのではないかと考えています。

おわりに 今回、この最高の結果には喜びひとしおですが、一方では出来すぎとの思いもあります。「これからの修行入門の許可証」を与えられたものと考え、「継続は力なり」を人生訓になお一層剣道修行に励みたいと思います。今後ともご指導・ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

## 平成20年度 全剣連少年剣道教育奨励賞を受賞された各道場



高部剣道スポーツ少年団



弘武館



安東剣道教室